

「光の道」構想に関する意見

意見提出元	個人
意見項目	意見内容
1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。	経済合理性の視点からワイヤレスブロードバンドとの比較考量による検討は必要不可欠と考える。 また、情報公開の下で、CATV利用者はじめ地域住民の意向を尊重することが地域主権の立場から必要と考える。
2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。	